



長野市版ブックスタート「おひざで絵本」事業
11月から絵本の種類が変わります



「おひざで絵本事業」とは？

赤ちゃんに1冊ずつ絵本を贈る事業です。対象は市内在住の1歳未満の赤ちゃんとその保護者です。



絵本はどこでもらえるの？

保健センターで行っている「7～8か月児健康教室」の会場でお渡ししています。



どんな絵本があるの？

絵本は5種類あります。令和5年11月1日から、お贈りする絵本の種類が変更になります。

絵本の種類（五十音順）

○ 令和4年11月1日～令和5年10月31日

『いないいないばあ』文：松谷みよ子 画：瀬川康男（童心社）

『くだもの』作：平山和子（福音館書店）

『でんしゃ くるかな？』作：きくちちき（福音館書店）

『ぽんちんぱん』作：柿木原政広（福音館書店）⇒変更

『もう おきるかな？』文：松野正子、絵：藪内正幸（福音館書店）

○ 令和5年11月1日～

『いないいないばあ』文：松谷みよ子 画：瀬川康男（童心社）

『おせんべ やけたかな』構成・文：こがようこ 絵：降矢なな（童心社）⇒新しく追加

『くだもの』作：平山和子（福音館書店）

『でんしゃ くるかな？』作：きくちちき（福音館書店）

『もう おきるかな？』文：松野正子、絵：藪内正幸（福音館書店）

※絵本は、「長野市おひざで絵本事業絵本選定委員会」において選定しています。

*新しく入った絵本

『おせんべ やけたかな』 構成・文：こがようこ 絵：^{ふりや}降矢なな（童心社）

「おせんべやけたかな」のリズムから、自然とふれあいが生まれるわらべうた絵本。おせんべのいろいろな表情も楽しい。

